



平成 30 年 7 月 19 日

各 位

会 社 名 株式会社エラン  
代表者名 代表取締役社長 櫻井 英治  
(コード：6099 東証第一部)  
問合せ先 取締役 CFO 管理本部長 原 秀雄  
(TEL. 0263-29-2684)

## 連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 7 月 19 日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 30 年 5 月 11 日に公表した平成 30 年 12 月期の第 2 四半期（累計）の連結業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

### 記

1. 平成 30 年 12 月期 第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 6 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	9,000	490	490	330	22.07
今回修正予想 (B)	9,000	630	630	410	27.40
増 減 額 (B-A)	—	140	140	80	—
増 減 率 ( % )	—	28.6	28.6	24.2	—
( 参 考 ) 前期第 2 四半期実績	7,165	435	442	319	21.52

### 2. 修正の理由

平成 30 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間につきまして、過年度に「CS（ケア・サポート）セット」を導入した施設での売上高が当初計画を上回り堅調に推移していること、及び、当連結会計年度より取り組んでいる収益性改善策の効果が顕在化していること、並びに、販売費及び一般管理費の発生が当初計画を下回ったことなどから、平成 30 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間の利益水準が堅調に推移しております。

その結果、平成 30 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間に係る営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益がそれぞれ前回予想（平成 30 年 5 月 11 日開示）を上回る見込みとなりました。



なお、平成30年12月期通期の連結業績予想及び個別業績予想につきましては、修正しておりません。これは、平成30年7月の西日本豪雨災害による影響を精査している段階にあるためです。精査の結果、通期の連結業績予想について修正の必要が生じましたら速やかに情報開示いたします。

※ 業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以 上